科目基礎情報 和日島寺 1104 原葉	香	川高等専	 門学校	開講年度 令和05年度(2		授業科目	 社会 I		
104 104 104 104 105 1			N T T T T		<u> </u>		ITA I		
接触性態	科目番号	LID†K	1104		科目区分	一般/必何	多		
議会学科 表点の意工学科 (2019年度以降) 2年 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業形態				1				
辞書教育教科 原発型を含シンフォーア3 帝国教授 担当教育 別は	開設学科			工学科(2019年度以降入学者)	対象学年	1			
回想語 副田 神田 神田 神田 神田 神田 神田 神田	開設期		通年		週時間数	2			
到達目標 # から日歌歌 に至ら日本の計画作业の監督を、日本を取りを、日際歌鳴などとも関連付けながら世界契約機器に立って総合的に南原させ、歴史党長を立国権社会に主体的に上さら日本人としての資金を含った。 ループリック 理想的な別達レベルの目安	教科書/教	 材	『明解歴』						
東京から日野歌寺に至ら日本の万現代のの関係。日本を取りまた。四脚環域なども制造付けながら世界史的視野に立って総合的に本意させ、産産的成業力との開発しません。 ループリック	担当教員		與田 純						
理想的な野児(一生体的に生産を日本人としての角質を養う) ハーブリック 理想的な別児(一人)(小の目安 無理) 「神価項目1 開加(三名 各種) - 宇宙 中語 開加(三名 各種) - 宇宙 中語	到達目標	Ē							
理想的な到達しへいる自立 概率的な到達しへいる自立 無判達しいる自立 無判達しいる自立 無判達しいる自立 無判達している。 神田 神田 神田 神田 神田 神田 神田 神	幕末からE 歴史的思考	日露戦争に至 き力と国際社	Eる日本の近 比会に主体的	現代史の展開を、日本を取り巻く国際 に生きる日本人としての資質を養う。	環境などとも関連付	けけながら世界史	的視野に立って総合的に考察させ、		
評価項目	ルーブリ	<u> </u>			_				
解電車目 解できている。							,		
おいる。 まいる。 おいる。 まいる。 まいる。	評価項目1					な経緯・事項を	理解できていない。		
に理解できている。 できている。 できている。 対点維維制の国際情勢を詳細に理解できている。 対点機能制の国際情勢を理解できている。 対点機能制の国際情勢を理解できている。 対点機能制の国際情勢を理解できている。 日中の近代化政策を理解できている。 日中の近代化政策を理解できている。 日中の近代化政策を理解できている。 日中の近代化政策を理解できている。 日本の情報・事項 日本の情報・事項 日本の情報・事項 日本の情報・事項を理解できている。 日本の事項を理解できている。 日本の日本の情報・事項を理解できている。 日本の日本の情報・事項を理解できている。 日本の日本の情報・事のを理解できている。 日本の日本のは対象を理解できている。 日本の日本のは対象を理解できている。 日本の日本のは対象を理解できている。 日本の日本のは対象を理解できている。 日本の日本のは対象を理解できている。 日本の日本の本の情報・事のを理解できている。 日本の日本の本の情報・事のを理解できている。 日本の日本の本の本の書のを理解できている。 日本の日本の本の本の書のを理解できている。 日本の日本の本の本の書の理解できている。 日本の日本の本の本の書の理解できている。 日本の日本の本の本の書の理解できている。 日本の日本の本の本の本の理解できている。 日本の日本の本の本の本の理解できている。 日本の日本の本の本の本の理解できている。 日本の日本の本の本の本の主の理解できている。 日本の日本の本の本の本の本の本の本の本の主の理解できている。 日本の日本の本の本の本の本の主の理解できている。 日本の日本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本	評価項目2				幕末期の国際情勢 る。	を理解できてい			
評価が旧日 解できている。 日中の近代化放体を理解できている。 日中の近代化放体を理解できている。 日中の近代化放体を理解できている。 日本、日歌等に至る経緯・事用 を辞網に理解できている。 清・日歌等に至る経緯・事用 を辞網に理解できている。 「満・日歌等に至る経緯・事用 を辞網に理解できている。 「満・日歌等に至るとない。」 「満・日歌等に至るとない。」 「満・日歌等に至るとない。」 「満・日歌等に至るとない。」 「満・日歌等に至るとない。」 「表示には不可なな、この時代についての深い知識と相対的な複野を見につけてもらう。 「表示には不可なな、この時代についての深い知識と相対的な複野を見につけてもらう。 「大き場底には、特殊をの精動的なが関を表する。」 「大き場底には、特殊をの精動的なが関を表する。」 「大き場底には、特殊をの精動的なが関を表する。」、「大き様にない、学生がして思考力を強い。」 「主場底には、特殊をの精動的な対象を表する。」、「大き様にないないないないない。」 「大き場底には、特殊をの特別的な必要を表する。また、実料で構画などを様な文献を表か込むことを通じて限考力を強い。」 「東京経験のある教員による授業 授業計画 「選」との可強目標 「関」アクティブラーニング ロ ICT 利用 ロ 遠隔投業対応 ロ 実務経験のある教員による授業 授業計画 「関	評価項目3					緯・事項を理解			
おより ままり おより ままり ま	評価項目4			明治維新期の国際情勢を詳細に理明治維新期の国際		情勢を理解でき			
古典語に主句 古典語に理解できている。 日本・事項を理解できている。 日本・事項を理解できていない。 日本・事項を理解できていない。 日本・事項を理解できていない。 日本・事項を理解できていない。 日本・事項を理解できていない。 日本・事項を理解できていない。 日本・事項を理解できていない。 日本・事項を理解できていない。 日本・事項を理解できていない。 日本・事項を理解できている。 日本・事項を理解できていない。 日本・事項を理解できている。 日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日	評価項目 5	5		日中の近代化政策を詳細に理解できている。	日中の近代化政策る。	を理解できてい			
教育方法等	評価項目 6	5							
教育方法等	学科の至	」達目標項	目との関	 係					
### ### ### ### ### ### ### ### ### #	教育方法	 ·等							
ためには不可欠な、この時代についての深、知識と相対的な視野を身につけてもらう。		4 13	幕末から	日露戦争に至る激動の50年間の日本の)歴史を論じていく。	緊張する今日の	東アジア情勢や対米関係を理解する		
注意点 授業の属性・履修上の区分 アクティブラーニング			ためには	不可欠な、この時代についての深い知	識と相対的な視野を	まいけてもら [・]	う。		
授業の属性・履修上の区分 □ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授業 授業計画 □ 選 授業内容 □ 週 授業内容 □ 週 授業内容 □ 1週 オリエンテーション □ 2週 黒船来航の要因 黒船来航の要因 黒船来航 第一次ションのが日本の開国を求める背景を理解できている。 第一般来航にまつわる基本的な事項を理解できている。 第一次リニアで製作でいての基本的な事項を理解できている。 「クリミア戦争」 フリミア戦争 フリミア戦争についての基本的な事項を理解できている。 「アメリカが再度の条約締結を求めてきた背景を理解できている。 「アメリカが再度の条約締結を求めてきた背景を理解できている。 「アメリカが再度の条約締結を求めてきた背景を理解できている。 「アメリカが再度の条約締結を求めてきた背景を理解できている。 「中国では、1000年) 「中国・「中国では、1000年) 「中国・「中国では、1000年) 「中国・「中国では、1000年) 「中国では、1000年) 「中国・1000年)	授業の進め	か方・方法	基本的に ない。学 考力を養	講義形式で進めるが、「ノートを取っ 生諸君には、授業への積極的な参加を い、音楽・映像教材などを用いて授業!	て、暗記する」だけ 要求する。また、史 の理解を深めてもら	けの受動的な学習だ料や絵画など多れます。	方法では試験に対応することはでき 様な文献を読み込むことを通じて思		
□ アクティブラーニング □ ICT 利用 □ 遠隔授業対応 □ 実務経験のある教員による授業	注意点								
授業計画 週 授業内容 週ごとの到達目標	授業の属	性・履修	上の区分						
担選 大政奉選 担選 大政奉選 担選	□ アクテ	イブラーニ	ング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応		□ 実務経験のある教員による授業		
担選 大政奉選 担選 大政奉選 担選									
1週	授業計画	1			1				
1년			 						
1stQ			1週	オリエンテーション アヘン戦争		アヘン戦争の経緯 る。	と日中に与えた影響を理解できてい		
1stQ 「日露交渉									
1stQ 日露交渉		1stQ	2週			•			
1stQ 1stQ 2ptの五か国条約 2ptの五か国条約 2ptの五か国条約にまつわる基本的な事項を理解できている。			3.個	日露交渉	F	日霞交渉にまつわる甚太的か事項を理解できている			
1stQ 4週 安政の五か国条約 安政の五か国条約 安立の五か国条約にまつわる基本的な事項を理解できている。			J/2	クリミア戦争	<u>-</u>	ファーノ 私子に フィー・ログを全国の事項では解しる。			
おります おります			4週	安政の五か国条約	1	アメリカが再度の条約締結を求めてきた背景を理解できている。。 安政の五か国条約にまつわる基本的な事項を理解でき			
日本に与えた影響を理解できている。			5.油	5.1/跳会					
6週 安成の大嶽 安政の大嶽 安政の大嶽にいたる基本的な事項を理解できている。 安政の大嶽にいたる基本的な事項を理解できている。 安政の大嶽にいたる基本的な事項を理解できている。 桜田門外の変と公武合体政策 桜田門外の変と公武合体政策 桜田門外の変と公武合体政策にまつわる基本的な事項を理解できている。 日週 生妻事件 生妻事件 生妻事件 生妻事件 生妻事件 生妻事件と薩英戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。 「ア関事件 下関事件 下関事件 下関事件と下関戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。 日週 坂本龍馬と亀山社中 坂本龍馬と亀山社中にまつわる基本的な事項を理解できている。 「日週 大政奉還 大政奉還に至る経緯を理解できている。 「日週 大政奉還 大政奉還に至る経緯を理解できている。 「江戸無血開城 江戸城無血開城に至る経緯を理解できている。 江戸城無血開域に至る経緯を理解できている。 「江戸城無血開域に至る経緯を理解できている。 「江戸城無血開域に至る経緯を理解できている。 「江戸城無血開域に至る経緯を理解できている。 「江戸城無血開域に至る経緯を理解できている。 「江戸城無血開域に至る経緯を理解できている。 「江戸城無血開域に至る経緯を理解できている。 「江戸城無血開域に至る経緯を理解できている。 「江戸城無血開域に至る経緯を理解できている。 「江戸城無血開域に至る経緯を理解できている。 「江戸城東面開域」 「八辰戦争〔1 「八辰戦争〕1 「八成戦争〕1 「八成戦争〕			3週	判46戦		。 日本に与えた影響を理解できている。			
7週 校田門外の変	前期				7	を理解できている。			
8週 前期中間試験 生麦事件 生麦事件と薩英戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。 10週 下関事件 下関事件 下関事件と下関戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。 「下関事件 下関事件と下関戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。 「「で関戦争 「下関事件と下関戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。 「「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では					ħ	桜田門外の変と公武合体政策にまつわる基本的な事項			
9週 生麦事件					1	で生活している。			
2ndQ 10週		2ndQ							
2ndQ 下関戦争 きている。					- - 成	きている。 薩摩のその後の政策の変化を理解できている。			
2ndQ 11週 以本能点と電山社中 薩長同盟 きている。 薩長同盟に至る経緯を理解できている。 12週 大政奉還 大政奉還に至る経緯を理解できている。 13週 鳥羽伏見の戦い 江戸無血開城 江戸城無血開城に至る経緯を理解できている。 14週 戊辰戦争① 戊辰戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。			10週						
12週大政奉還大政奉還に至る経緯を理解できている。13週鳥羽伏見の戦い 江戸無血開城江戸城無血開城に至る経緯を理解できている。14週戊辰戦争①戊辰戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。					=	きている。			
13週 江戸無血開城 江戸無血開城 14週 戊辰戦争① 戊辰戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。			12週	大政奉還					
					ì	江戸城無血開城に至る経緯を理解できている。			
15週 戊辰戦争② 戊辰戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。			14週	戊辰戦争①	Г	戊辰戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。			
			15週	戊辰戦争②	Л	戊辰戦争にまつわる基本的な事項を理解できている。			

		16週	前期末試験					
		1週	廃藩置県 身分制解体	廃藩置県など、明治政府の初期の改革について、基本 的な事項を理解できている。				
		2週	岩倉使節団の派遣	岩倉使節団が世界各地で得た知見を理解できている。				
		3週	征韓論 日朝交渉	征韓論が唱えられる経緯を理解できている。 朝鮮の開国をめぐる国内事情を理解できている。				
	240	4週	西南戦争	西南戦争に至る経緯、基本的な事項を理解できている。				
	3rdQ	5週	文明開化①	富国強兵など、明治政府の近代化政策に関する基本的 な事項を理解できている。				
		6週	文明開化②	憲法制定など、明治政府の近代化政策に関する基本的 な事項を理解できている。				
		7週	洋務運動	洋務運動に関する基本的な事項を理解できている。 日本の近代化との相違点を理解できている。				
		8週	後期中間試験					
後期		9週	琉球処分 甲申事変	琉球処分が断行された経緯を理解できている。 甲申事変が起きた経緯・基本的な事項を理解できてい る。				
		10週	脱亜論 日清戦争	福沢諭吉が脱亜論と唱えた背景を理解できている。 日清戦争の基本的な経過を理解できている。				
		11週	台湾統治	日本の台湾支配に至る経緯を理解できている。 台湾支配の特徴について理解できている。				
	4thQ	12週	変法運動 義和団事件	変法運動の特徴・経過を理解できている。 義和団事件の発生の要因・経過を理解できている。				
		13週	日露戦争への道	中国の半植民地化と日露戦争の背景を理解できている。				
		14週	日露戦争 日露講和	日露戦争の基本的な経過を理解できている。 日露講和の内容を理解できている。				
		15週	韓国併合と朝鮮支配	韓国併合に至る経緯を理解できている。 朝鮮支配の特徴について理解できている。				
		16週	学年末試験					
モデルニ	モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力		世界を一体化して 地理歴史的 分野 帝国主義諸国の初 の動向の概要を記 第二次世界大戦後		近代化を遂げた欧米諸国が、19世紀に至るまでに、日本を含む 世界を一体化していく過程について、その概要を説明できる。	3	前1,前2,前 3,前6,前 5,前6,前 7,前9,前 10,前11,前 12,前13, 14,後2,前13,後 14,後2,後後 10,後後11,後 14,後13, 14,後13, 14,後13, 14,後13, 14,後13, 14,後13, 14,後13,
	人文・社会 科学			帝国主義諸国の抗争を経て二つの世界大戦に至る日本を含む世界 の動向の概要を説明し、平和の意義について考察できる。	3	即1,即2,即3,前4,前前9,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11,11
			第二次世界大戦後の冷戦の展開からその終結に至る日本を含む世界の動向の概要を説明し、そこで生じた諸問題を歴史的に考察できる。	3	前1,前2,前 3,前4,前前 5,前6,前前 10,前11,前 12,前前15,後 4,後 4,後 4,後 4,後 4,後 4,後 4,後 4,後 4,後 4	

			19世紀後期以降の の概要を説明でき		諸国との関係につい	て、そ	3	前1,前4,前 3,前4,前前 5,前6,前前13,前6,前前12,前前13,前前13,前前13,前前13,前前13,前前13,後後後後後後後後後後
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合	計
総合評価割合	97	3	0	0	0	0	10	0
基礎的能力	97	3	0	0	0	0	10	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	